

ネット & 適職診断PC



「自分にはどんな仕事があるのか？」

「自分はどんな企業で働きたいのか？」

「自分にはどんなことができるだろうか？」



そんな方は調べてみましょう！

インターネットで企業情報検索

求人検索で気になる求人が見つかった時、インターネットで企業研究や情報収集ができます。

必要な情報を集めて、応募する求人が決まったら、窓口で紹介を受けましょう。

「適職診断（キャリア・インサイト）」 ※詳細は、次のページをご覧ください。

若年者向けの適職診断ツール（キャリア・インサイト）を使用して、どんな仕事に興味を持っているのか、仕事する上で何を大切にしているのか、どんな能力や特長を自分が持っているのかなど、自分の「能力・職業興味・行動特性」について調べることができます。

転職を考えているものの、どんな仕事をしたらよいか分からない方にお勧めします。

診断結果は印刷可能です。診断の内容について、わからないことがあれば窓口で聞いてみましょう。



キャリア・インサイト

職業適性診断システム



自分でパソコンを使用しながら、適性評価、職業情報の検索、適性と職業の照合、キャリアプランニングというキャリア・ガイダンスの一連の流れを経験できるシステム

職業経験の少ない若年者がこれからを考えるためのヒントになります

●対象：18歳～30歳代前半程度の若年者層

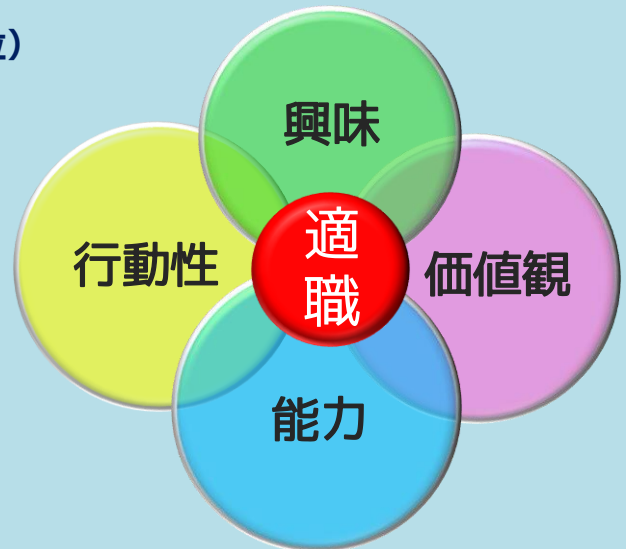
●所要時間：約1時間

わかハロでは「E Cコース（Early Career）※」を実施できます
（※…学生や職業経験の少ない若者等を対象にしたコース）



以下の4つの側面などから適職を評価し、総合評価に基づき適職リストを作成します。

- 興味（関心がある・挑戦したい）
- 価値観（就職先に求めること・条件の優先順位）
- 能力（できること・自信があること）
- 行動性（性格・傾向）



よくあるご質問

- Q. 診断結果だけで最適な職業がわかりますか？
- A. 残念ながら、結果だけでは判断できません。
データをもとに就職活動をどのように進めていくか
考えていくことが大切です。

ポイント



結果を自己判断するのではなく、他者からのフィードバックを受けることで自己を振り返り、今後の就職活動に活かします。
わかハロの窓口で相談することにより、方向性のヒントを見つけている人が多くいます。

診断結果
振り返り

個別相談

過去の経験と
フィードバック

就活の
アプローチ
方法を検討

自分を知ることが就職活動の第一歩です！

